

すっきりさせたい! 子どもの持ち物

子どもがいると「リビングや子ども部屋がいつも散らかっている」と悩んでいる家庭が多いのでは? 新年度を前に、子どもが片付け上手になるための工夫を、整理収納コンサルタントの梶岡ルミさんに伺いました。

子どもと一緒に取り組む

子どもに「片付けなさい」と一方的に言うのではなく、子どもと一緒に片付けやすい環境を作ることが大切です。

使う場所の近くに

まず収納の場所は、使う場所の近くに設定しましょう。収納の場所が離れていると、そのまま出しっぱなしの原因に。リビングで子どもが遊んだり、宿題などをすることが多いなら、専用の棚やケースでもいいので、リビングの一角に子どもの収納スペースを設けましょう。

おすすめ 小さい子どもにも簡単 細かいおもちゃの片付け方法

子どもが遊ぶスペースほどの布を用意。布の上におもちゃを広げて、遊んだ後は中央におもちゃを集めて折りたたむだけ。ケースなどに入れたら終わり!



子どもが「使う・使わない」を判断

子どもの持ち物も、仕分けをしたり、減らす必要があります。その際、子どもに「要る? 要らない?」と聞くよりも、「使う? 使わない?」と確認した方がいいそうです。普段何を使っているかは子ども自身が理解しています。子ども自身が判断して持ち物を決めることが重要。使わない物をすぐに捨てられない場合は期間を決めて保管し、あらためて仕分けをしましょう。

持ち物を制限

収納スペースに物が入り切らなくなれば、持ち物の見直しを。スペースを限定し、それ以上は物を持たないというルールを作り、その都度子どもに仕分けをさせましょう。



いつもリビングで宿題をする小学生の荷物をキャスター付きケースに収納



ケースが重ねられるタイプが便利。下のケースに教科書などを入れましょう。



子どものゲームソフトの収納スペースを決め、新たに購入する場合は不要なものを欲しい人にあげたり、リサイクル店に持っていくといいでしょう。漫画本なども同じルールで管理を。